証券コード　2117

ウェルネオシュガー株式会社

経営方針・決算説明会

2023年6月1日

目次

ウェルネオシュガー株式会社

Part1. 会社概要及び統合の経緯　P.3

新社名
経営理念
Sugar軸とFood & Wellness軸

Part2. 経営方針　P.7

経営方針の位置づけ
経営方針の全体像
成長戦略①-1　Sugar軸 –完全統合について–
成長戦略①-2　Sugar軸 –統合シナジーについて–
成長戦略①-3　Sugar軸 –業界再編について–

成長戦略②-1　Food & Wellness軸 –全体像–
成長戦略②-2　Food & Wellness軸 –体制強化–
成長戦略②-3　Food & Wellness軸 –ツルヤ化成工業への出資–

人材組織戦略、サステナビリティ推進

Part3. 2023年3月期決算概要　P.18

2023年3月期 決算概要
2023年3月期 決算のポイント
2023年3月期 業績要因分析（営業利益の増減理由）
2023年3月期末 財政状態計算書の概要
2023年3月期 キャッシュフロー計算書

Part4. 2024年3月期決算見通し　P.24

2024年3月期 決算見通し概要
2024年3月期 見通しのポイント
2024年3月期予想 前提条件（営業利益の増減理由）
株主還元

ご参考：2023年3月期　原料価格の動向

免責条項

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

1 会社概要及び統合の経緯

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

WELLNEO SUGAR

ウェルネオシュガー株式会社

Well-being（幸せ・健康）＋ Neo（常に若々しく・日々新たに）＋ Sugar（糖を基軸に）

常に若々しく、日々新たな挑戦を続けながら、
糖を軸とした高品質な製品・サービスの提供により、
人々の幸せと健康を創造する。

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

パーパス＆バリューを軸に、すべての事業活動を通じて、
より良い社会づくりに貢献してまいります。

Purpose
存在意義

糖のチカラと可能性を切り拓き
“Well-being”を実現する

Values
価値観

挑戦

常に若々しく、
自ら高い志を掲げ
日々新たに挑戦し続けます

多様性

多様な価値観を受容し、
個々の違いや個性を強みとしつつ、
一体感を持った組織であり続けます

持続可能性

責任ある事業活動で、
持続可能な社会の実現に
貢献し続けます

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

”Well-being”の実現

Sugar

製糖のリーディングカンパニーとしての経営基盤の更なる強化

① 安心・安全・安定的な供給
② 環境・社会に配慮した供給体制の維持
③ 統合シナジー創出・成長投資の原資捻出

Food & Wellness

多種多様な機能性素材の提供

① お客様が求める多様な食の提供
② からだづくりの“場”の提供

※Food & Wellnessは機能性素材、その他甘味料、フィットネス事業、フィルム事業等から構成されている。現在の財務報告セグメントとは異なり、将来的にセグメントの変更を検討中。

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

2 経営方針

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

経営方針の位置づけ

ウェルネオシュガー株式会社

経営方針

Sugar軸での早期キャッシュ創出
成長分野への投資・リソース配分

営業利益	連結純利益	ROE
95億円	70億円	8%

24年6月 中期経営計画発表予定

次期経営計画

2023～2027年度

長期Vision

将来的にありたい姿

▼

糖のチカラと可能性を切り拓き
人々の“Well-being”に貢献します

F&W軸を拡大し、Sugar軸に
比する規模感とする

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

ウェルネオシュガー株式会社

事業ポートフォリオ 方向性

現状

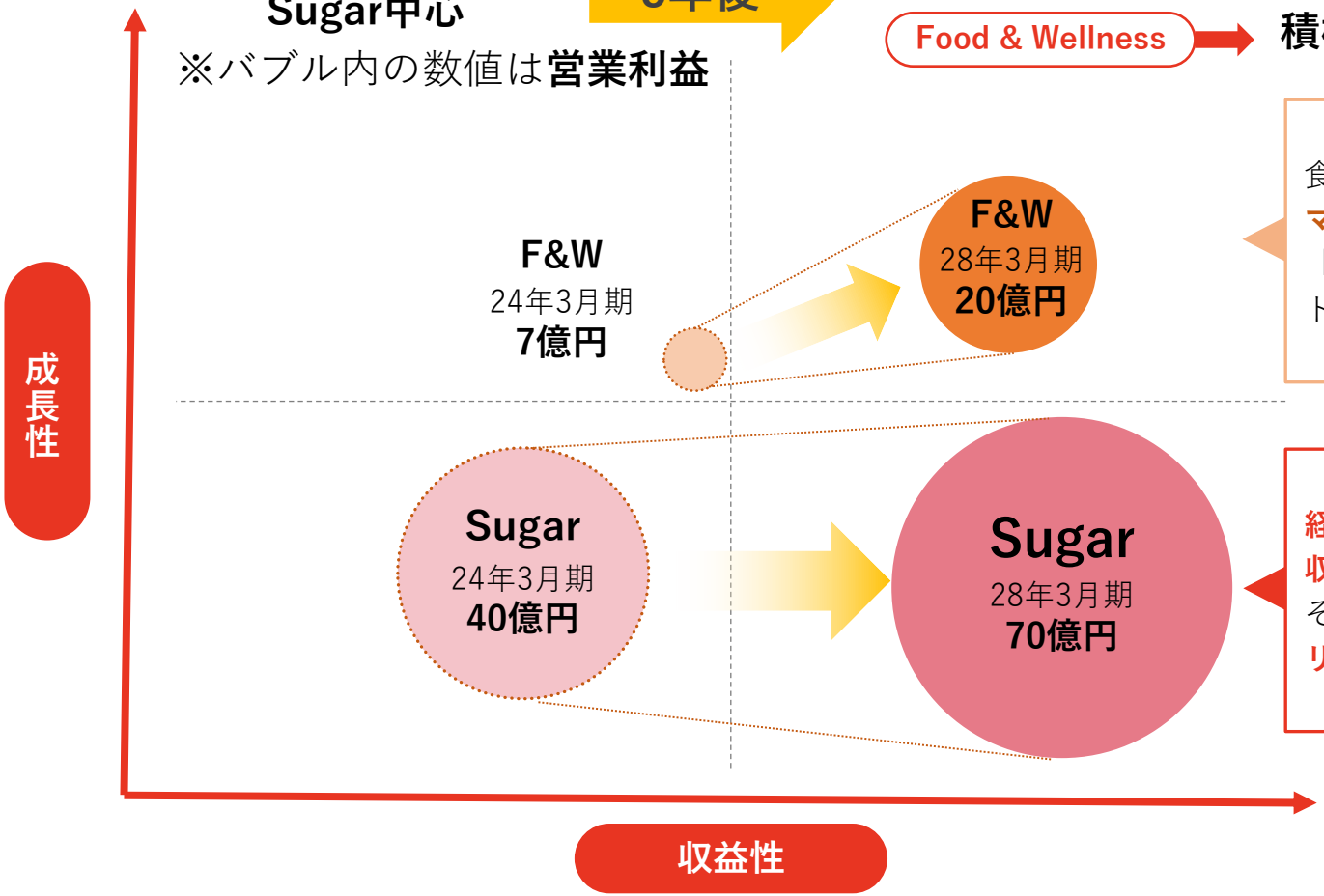
Sugar中心

※バブル内の数値は**営業利益**

5年後

Sugar → 収益性UP＋基盤強化

Food & Wellness → 積極投資（ﾎﾟｰﾄﾌｫﾘｵ拡充）



食と健康をテーマに
マーケットイン型事業展開で
「糖を核に食と健康の
トップリーダー」を目指す

経営効率の追求等を通じた
収益性向上による基盤の強化、
そして、**成長分野への**
リソース投入を加速

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

5年後に
連結純利益70億円/年を目指す

Sugar軸

経営効率の追求で
収益性を向上させ
キャッシュを創出し、
成長投資へ

- 統合シナジー効果の実現
- 更なる基盤拡充策の推進

Food & Wellness軸

Sugar軸で獲得した資金+αを投資、グループ営業利益
20%超 水準への成長

下記に資する成長投資の推進

- 「糖を核に食と健康のトップリーダー」

DX戦略

Sugar軸を中心にビジネスプロセスの
デジタル化を実行し、
業務効率化・生産性の向上を推進

人材戦略

従業員のWell-beingとエンゲージメントを
最大化し、Sugar軸 生産性改善
+ Food & Wellness軸 拡大のための
人事・組織戦略を推進

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

2024年10月に定め、全てのアクションを加速

2023年1月

不確実性が高まる事業環境において、企業価値の発展を図るために経営統合を実施

本持株会社

ウェルネオシュガー
WELLNEO SUGAR Co., Ltd.

お砂糖はカップ印
日新製糖
株式100%保有

クルルマークのお砂糖
伊藤忠製糖
株式100%保有

2024年10月

ウェルネオシュガー、日新製糖、伊藤忠製糖の3社が完全統合。新会社はウェルネオシュガーとする。

新会社

ウェルネオシュガー
WELLNEO SUGAR Co., Ltd.

吸収合併により、
ウェルネオシュガーに統合

お砂糖はカップ印
日新製糖

クルルマークのお砂糖
伊藤忠製糖

※日新製糖、伊藤忠製糖をウェルネオシュガーが吸収。3社HD体制から、1社による強固な連携体制を構築。

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

ウェルネオシュガー

WELLNEO SUGAR Co., Ltd.

機動性・柔軟性を求め、
三社一体型の完全統合を
24年10月に実行

お砂糖はカップ印
日新製糖

生産	大阪(自社工場) 千葉(共同工場)
物流	東北・関東・関西を中心に供給
販売	B to C 強い 高付加価値商品 (きび砂糖、氷砂糖、フロスト等)

クルルマークのお砂糖
伊藤忠製糖

生産	愛知(自社工場) 宮崎(自社工場)
物流	中部・九州を中心に供給
販売	B to B 強い

4工場中3工場が
自社工場で、
柔軟且つ機動的に
(現在の個別工場最適から)
4工場でベストな
生産体制を実現

組織・生産拠点の機動性・柔軟性を起爆剤とし、
統合シナジーを早期に最大化させる

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

成長戦略①-3　Sugar軸 -業界再編について-

ウェルネオシュガー株式会社

近年製糖業界では再編が加速。今後も更なる動きが予想される。

精製糖企業19年度売上高　（百万円）

1	三井製糖	113,854
2	日本甜菜製糖	57,021
3	日新製糖	47,809
4	大日本明治製糖	33,876
5	伊藤忠製糖	31,906
6	塩水港精糖	25,659
7	フジ日本精糖	18,958
8	東洋精糖	13,515

2021年4月経営統合

2023年1月経営統合

精製糖企業21年度売上高　（百万円）

1	DM三井製糖ホールディングス	147,880
2	日新製糖＋伊藤忠製糖 （ウェルネオシュガー）	77,054
3	日本甜菜製糖	58,492
4	塩水港精糖	25,134
5	フジ日本精糖	20,096
6	東洋精糖	13,403

業界再編の流れの中で柔軟に基盤強化を推進

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

両社保有アセット・知見の最大限活用 及び 積極的な成長投資を推進

多種多様な機能性素材の提供

- オリゴ糖・ケストース（プレバイオティクス）
- サイクロデキストラン
- その他機能性素材
- 可食フィルム（脱プラ）

医療・研究機関との連携

＋

からだづくりの“場”の提供

- フィットネスジム

食と健康による
“Well-being” の実現

お客様の様々なニーズに即した
商品・サービスの提供

⟷

社会ニーズ・市場

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

成長戦略②-2　Food & Wellness軸 -体制強化-

ウェルネオシュガー株式会社

社長直轄の機能性素材組織を新設し、研究開発機能・マーケティング強化および積極投資を進める

ネオ機能性素材部

①営業・マーケティング：市場調査、顧客ニーズを踏まえた販売・市場開拓

②研究開発：グループ全体での研究開発・知見共有、知財管理強化、外部共同研究

③生産：グループ全体での生産技術・ノウハウ・人材活用

研究開発機能・マーケティング強化

日新製糖

- 沖縄バイオ産業振興センター：沖縄ラボ
- ツキオカフィルム製薬：フィルム等研究

伊藤忠製糖

- 藤田医科大学（愛知）との
  プレ・プロバイオティクス共同研究
- ツルヤ化成工業への20%新規出資

投資・強化分野

口腔ケア（サイクロデキストラン）

- オーラルケア機能を有する当社独自商品
- 糖・唾液存在下でも天然由来成分が
  独自作用し、虫歯や歯周病を少量で防ぐ

プレバイオティクス（オリゴ糖・ケストース）

- 腸内環境改善効果を有し、国産さとうきび・
  てんさい糖を100%使用した商品や、
  特保・機能性表示を有する複数商品あり

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

成長戦略②-3　Food & Wellness軸 -ツルヤ化成工業への出資-

ウェルネオシュガー株式会社

2023年5月1日に伊藤忠製糖からツルヤ化成工業への出資(20.03%)を実施

ウェルネオシュガー
WELLNEO SUGAR Co., Ltd.

株式取得による協業

ツルヤ化成工業株式会社

・Food＆Wellness 軸として多種多様な機能性素材を提供

・高甘味度甘味料を中心とした食品添加物マーケットにおいて高い競争力を有する
・お客様のニーズに応え様々な食品素材、高機能性食品等の製造・販売を行う

マーケットイン型の営業開発機能を強化し、機能性素材分野を拡大

会社概要

名称	ツルヤ化成工業株式会社
所在地	山梨県韮崎市龍岡町下條南割995-400
代表者の役職・氏名	代表取締役社長　齋藤英樹
事業内容	甘味料を中心とした添加物、各種食品素材、健康食品、高機能性食品等の製造及び販売
資本金	197.55百万円
設立年月	昭和43年8月20日

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

人材組織戦略、サステナビリティ推進

ウェルネオシュガー株式会社

組織体制を整備し、DXを推進

組織体制を整備し、DX人材育成/確保、データを活用し
ビジネスプロセスのデジタル化による効率化と変革を推進

Sugar軸の生産性向上

人的投資

デジタル技術による
高い生産性と収益力を
実現する人材の育成強化

組織戦略

経営を効率化しながら安心・
安全・安定的かつ環境・社会に
配慮した供給体制を
維持できる組織の構築

**Sugar軸の生産性向上を、
Food & Wellness軸の拡大
DX、サステナビリティの
実現等成長戦略の
源泉に**

Food & Wellness軸の拡大

人的投資

機能性素材事業を中心とする
新規事業分野の推進人材の
育成強化

組織戦略

マーケットイン型の商品・
サービスを提供できる
研究開発・営業・生産等の
横断組織の構築

**従業員のWell-beingと
エンゲージメントの最大化**

従業員一人ひとりが価値創造の源泉と考え、人材育成の拡充と多様な人材が活躍できる公正な機会と場を提供することで、従業員のエンゲージメント向上とWell-being最大化を目指します

**サステナビリティの推進と
“Well-being”
の実現**

お砂糖はカップ印 日新製糖 / クルルマークのお砂糖 伊藤忠製糖 → 2023年1月 経営統合 → ウェルネオシュガー WELLNEO SUGAR Co., Ltd.

～2022

- サステナビリティ推進委員会設置
- 各事業会社が従来の活動を継続
- マテリアリティの特定に向けた
  取組み（取組むべき重要課題を整理）

2023

- マテリアリティへの取組み
  推進に向けた施策の検討
- 事業戦略に沿った人材・
  組織戦略

将来

- 社会的課題の解決と
  経済的価値の創造の両立
- 様々なステークホルダーの
  “Well-being”実現

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

3 2023年3月期 決算概要

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

ウェルネオシュガー株式会社

- 伊藤忠製糖グループの業績につきましては2023年１月～３月の３か月分が寄与します

（単位:百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	増減		公表予想対比	
			金額	変化率	金額	変化率
売上収益	**46,062**	**58,347**	**12,285**	**26.7%**	**1,347**	**2.4%**
●砂糖その他食品事業	42,172	53,941	11,768	27.9%	1,341	2.6%
●健康産業事業	2,317	2,614	296	12.8%	14	0.6%
●倉庫事業	1,571	1,791	219	14.0%	▲8	▲0.5%
営業利益	**2,164**	**1,606**	**▲558**	**▲25.8%**	**306**	**23.6%**
●砂糖その他食品事業	1,976	1,680	▲296	▲15.0%	510	43.6%
●健康産業事業	▲71	▲204	▲132	-	▲144	-
●倉庫事業	259	333	74	28.6%	▲6	▲1.9%
●全社費用	-	▲203	▲203	-	▲53	-
税引前利益	**2,414**	**1,804**	**▲610**	**▲25.3%**	**304**	**20.3%**
当期利益	**1,715**	**1,062**	**▲652**	**▲38.1%**	**162**	**18.0%**
親会社の所有者に帰属する当期純利益	**1,715**	**1,062**	**▲652**	**▲38.1%**	**162**	**18.0%**

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

2023年3月期 決算のポイント

ウェルネオシュガー株式会社

砂糖その他食品事業

精製糖事業

増収

- 業務用は、全国旅行支援策等による人流の増加により、土産菓子・外食関係が回復し増加
- 家庭用は、きび砂糖の出荷は好調なものの、一部量販店での特売不実施等により減少
- コスト上昇に対する実売価格への反映

減益

- 原料調達コストおよびエネルギーコストの大幅な増加
- 経営統合関連費用の発生

その他食品事業《ツキオカフィルム製薬》

減収減益

- フィルム事業にてコロナ禍の影響等で需要があった製品の出荷減少により減収減益

健康産業事業《日新ウエルネス》

増収減益

- 休業・時短営業の減少による営業日数の増加や、月会費の値上げ実施、会員数の増加等により増収となったものの、減損損失により減益

倉庫事業《ニューポート産業》

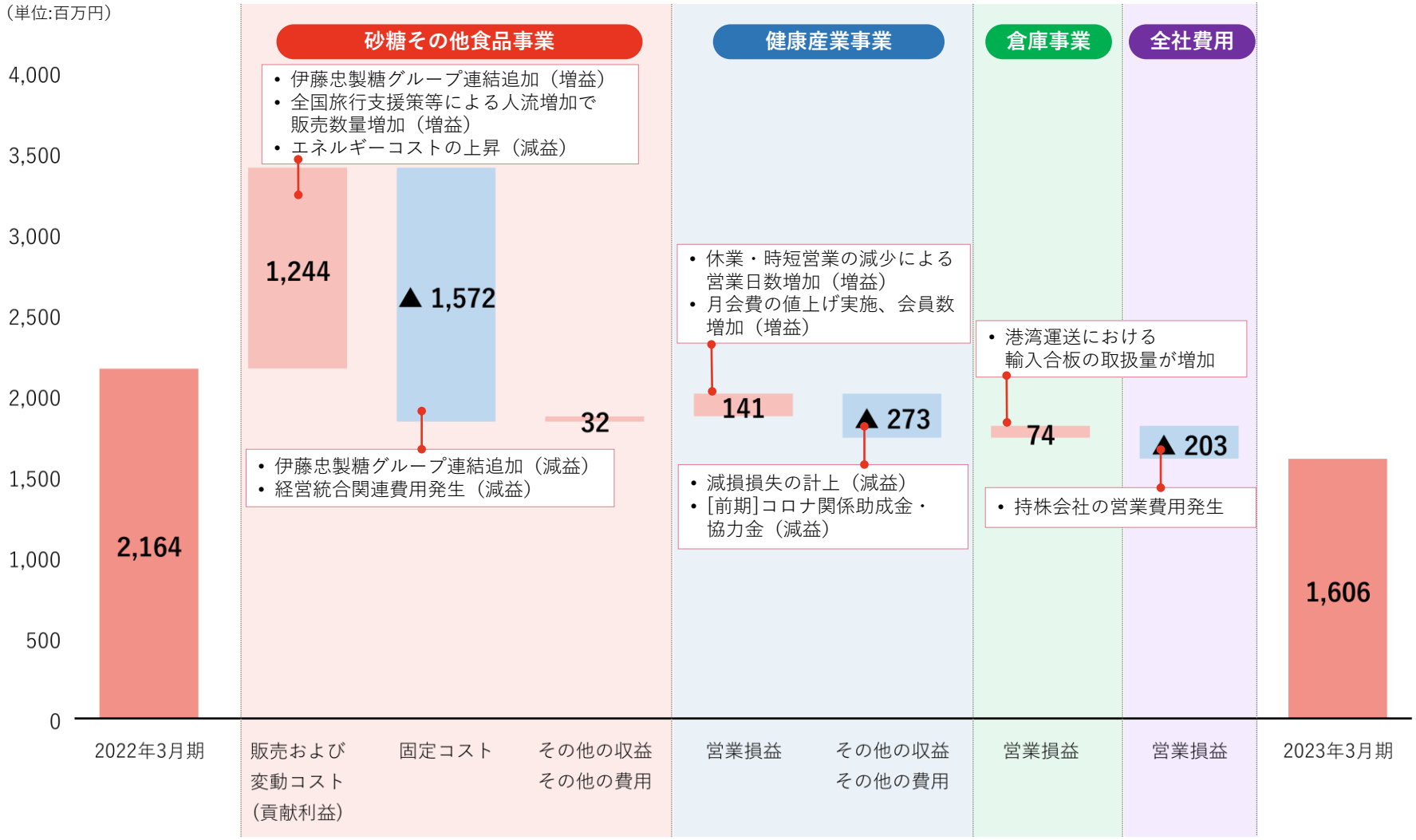
増収増益

- 港湾運送における輸入合板の取扱量が大幅に増加したことにより増収増益

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

2023年3月期 業績要因分析（営業利益の増減理由）

ウェルネオシュガー株式会社



Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

2023年3月期末 財政状態計算書の概要

ウェルネオシュガー株式会社

（単位:百万円）

	2022年 3月期末	2023年 3月期末	増減	備考
流動資産	25,078	34,983	9,905	• 現金及び現金同等物 3,614 • 営業債権及びその他の債権 2,618 • その他の金融資産 ▲5,115 • 棚卸資産 8,410
非流動資産	36,056	58,588	22,531	• 有形固定資産 7,165 • のれん 11,764 • 持分法で会計処理されている投資 2,187
資産合計	**61,134**	**93,572**	**32,437**	
流動負債	7,597	20,028	12,430	• 借入金 7,700 • 営業債務及びその他の債務 3,760 • その他の流動負債 515
非流動負債	4,632	5,279	646	• リース負債 ▲190 • 退職給付に係る負債 64 • 繰延税金負債 668
資本	48,904	68,264	19,359	• 当期利益 1,062 • 自己株式の取得 ▲3,245 • 配当金 ▲1,480 • 株式交換による変動 23,063
負債・資本合計	**61,134**	**93,572**	**32,437**	

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

2023年3月期 キャッシュフロー計算書

ウェルネオシュガー株式会社

（単位:百万円）

	2023年 3月期	2023年3月期の概況	
営業活動による キャッシュ・フロー	**▲1,625**	• 税引前利益 • 減価償却費及び償却費 • 棚卸資産の増加 • その他 • 法人所得税の支払額	1,804 1,843 ▲2,081 ▲749 ▲2,438
投資活動による キャッシュ・フロー	**4,609**	• 定期預金の減少 • 余資運用目的の有価証券の減少 • 有形固定資産等の取得による支出 • 投資の売却、償還による収入	490 4,600 ▲576 117
財務活動による キャッシュ・フロー	**▲3,684**	• 短期借入金の増加 • 自己株式の取得による支出 • リース負債の返済による支出 • 配当金の支払額	3,300 ▲3,245 ▲928 ▲2,810
現金及び現金同等物の増減額	**▲699**		
現金及び現金同等物の期首残高	**7,649**		
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	**4,314**		
現金及び現金同等物の期末残高	**11,263**		

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

4 2024年3月期 決算見通し

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

2024年3月期 決算見通し概要

ウェルネオシュガー株式会社

- **伊藤忠製糖グループの業績につきましては2023年３月期は2023年１月～３月の３か月分、2024年３月期は通期12か月分が寄与します**

（単位:百万円）

	2023年3月期	2024年3月期	増減	
			金額	変化率
売上収益	**58,347**	**90,000**	**31,652**	**54.2%**
●砂糖その他食品事業	53,941	85,500	31,558	58.5%
●健康産業事業	2,614	2,700	85	3.3%
●倉庫事業	1,791	1,800	8	0.5%
営業利益	**1,606**	**5,100**	**3,493**	**217.5%**
●砂糖その他食品事業	1,680	5,110	3,429	204.2%
●健康産業事業	▲204	280	484	－
●倉庫事業	333	260	▲73	▲22.0%
●全社費用	▲203	▲550	▲346	－
税引前利益	**1,804**	**6,800**	**4,995**	**276.9%**
当期利益	**1,062**	**5,000**	**3,937**	**370.6%**
親会社の所有者に帰属する当期純利益	**1,062**	**5,000**	**3,937**	**370.6%**

※税引前利益には2023年5月末を効力発生日とする、国内投資先からの配当金1,304百万円を含んでおります。

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

2024年3月期 見通しのポイント

ウェルネオシュガー株式会社

- 新型コロナウイルス感染症に対する各種規制緩和により、人流が回復するなど アフターコロナを見据えた社会・経済活動の正常化を見込む
- ロシアによるウクライナ侵攻に端を発した地政学リスクが急激に高まる中、原料調達コスト、エネルギーコスト等の上昇により厳しい状況を見込む

砂糖その他食品事業

精製糖事業

- コスト上昇に対する実売価格への反映
- エネルギーコスト・資材包材コスト・物流コスト等の上昇
- 伊藤忠製糖グループの連結追加(2023年1月より)

その他食品事業

- 当社グループオリゴ製品などの機能性甘味料の販売拡大
- ツルヤ化成工業と連携し甘味料素材・食品添加物の取り扱い拡大
- ツキオカフィルム製薬の既存市場の更なる深耕と販売拡大による 利益増

健康産業事業《日新ウエルネス》

- 新型コロナウイルス感染症の5類移行を受けた会員数の回復を見込む
- 新常態を見据えた店舗運営体制の構築

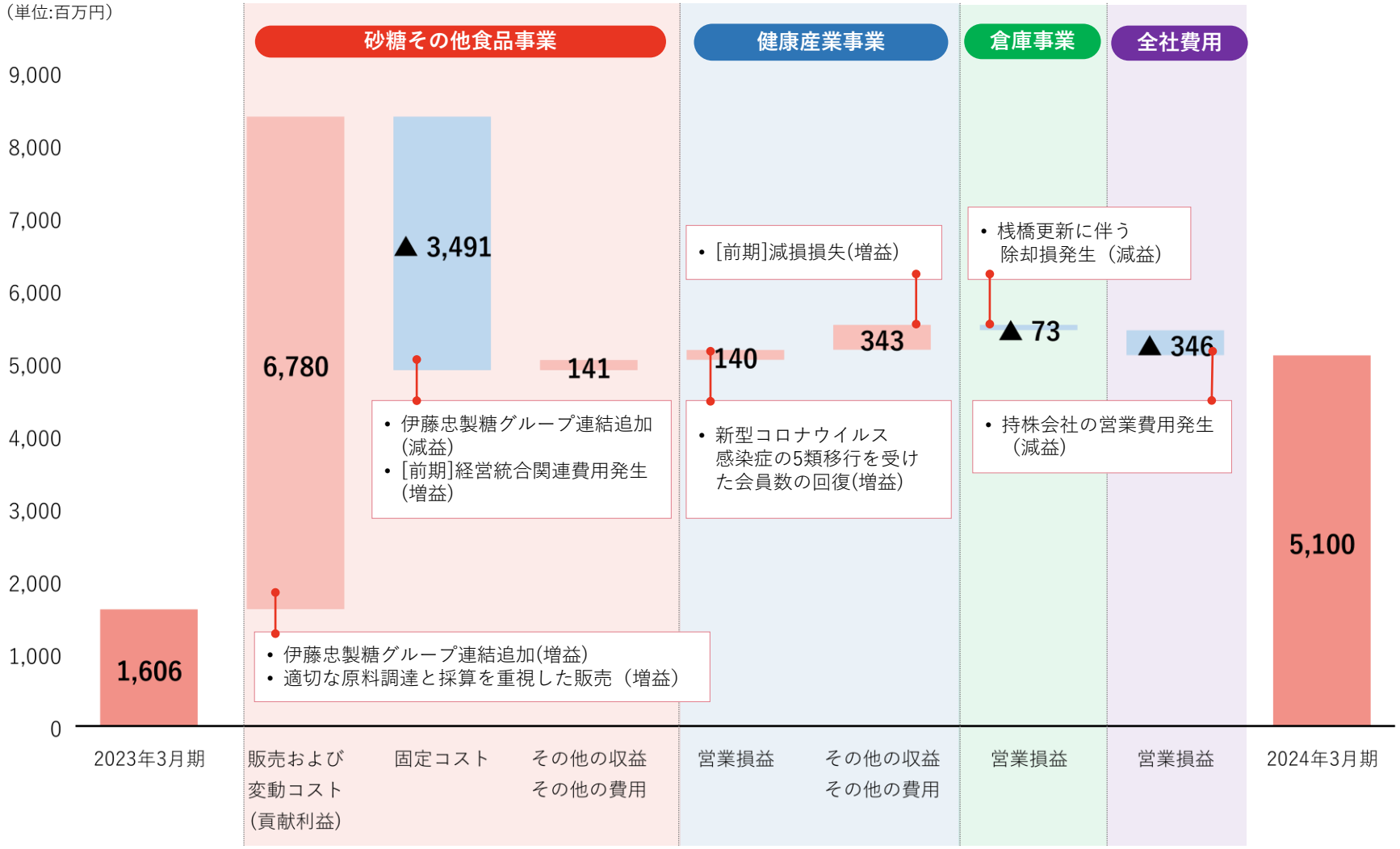
倉庫事業《ニューポート産業》

- 冷蔵倉庫・港湾運送ともに適正在庫水準の維持、稼働率の向上に努める。
- 桟橋更新に伴う除却損発生

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

2024年3月期予想 前提条件（営業利益の増減理由）

ウェルネオシュガー株式会社

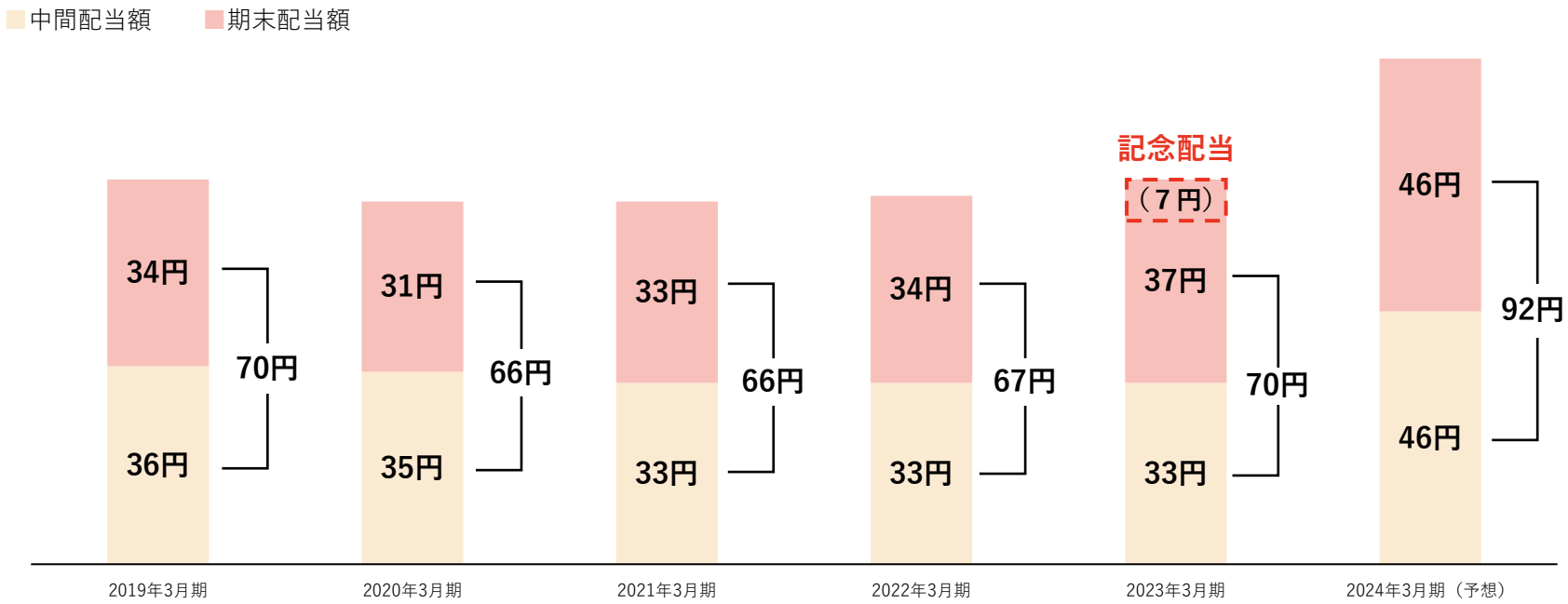


Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

- **中長期的に親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）向上を図り、成長投資と株主還元の充実を両立させる。**

連結配当性向（DPR）60%、または親会社所有者帰属持分配当率（DOE）3 %のいずれか大きい額を基準に配当

2024年3月期 1株当たり年間配当額（予想） **92円**（DPR 60% 基準）



	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期（予想）
配当性向	60.3%	67.0%	128.7%	86.3%	182.8%	60.3%

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

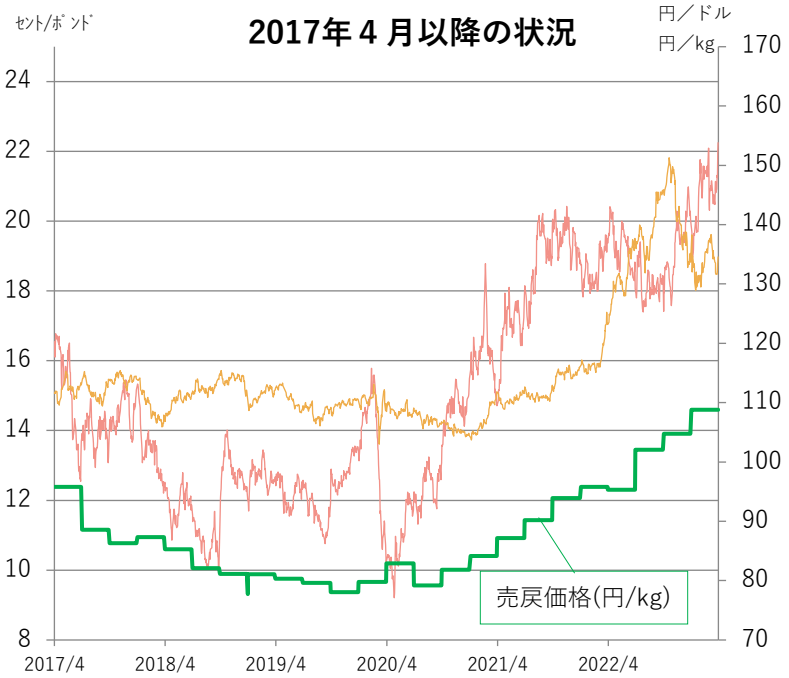
ウェルネオシュガー株式会社

● 海外原糖市況：地政学リスクや金融市場などの不透明感が強まるなか、天候要因による主要生産国の減産および需給逼迫感が意識され上昇傾向で推移

① 1ポンド当たり19.42セントで始まり、ロシアのウクライナ侵攻によりエネルギー価格が高騰するなか、主要生産国のブラジルがバイオエタノール生産を優先し、砂糖生産量は減少するとの思惑から、4月中旬には20.51セントまで上昇。

② その後は、欧米を中心に主要各国がインフレ抑制のための金融引き締めを強めるなか、景気後退懸念が広がったほか、ブラジルでは国内ガソリン価格の引き下げや燃料減税などで、バイオエタノールより砂糖生産にシフトするとの思惑から、8月初旬には今期安値となる17.20セントまで下落。

③ 11月以降は、欧州のビート減産懸念に加え、インド・タイなどの生産見通しの下方修正が続き、需給逼迫を意識した投機的な買いを背景に値を上げ、3月末には今期高値となる22.36セントまで値を上げ、22.25セントにて当期を終了。



Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.

免責条項

本資料は当社をご理解いただくために作成されたものであり、
当社への投資勧誘を目的としたものではありません。
本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に
基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果に
なることがある点を認識された上で、ご利用ください。
また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる
各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を
保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的に
ご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任において
ご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、
当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

お問い合わせ先：日新製糖(株)総務部文書株式課（当社IR窓口）
TEL：03-3668-1246 E-MAIL：ir@wellneo-sugar.co.jp

Copyright © WELLNEO SUGAR Co., Ltd. All Rights Reserved.